



新潟県立阿賀黎明高等学校

Aga Reimei Senior High School

生徒会活動について

生徒会紹介

令和5年度 生徒会スローガン ～TARGETS～

「みんなが楽しめる学校づくり」をテーマに TARGETS という目標を掲げ活動しました。
この TARGETS とは、七つの目標の頭文字をとったものです。

Tは「Tidy きれいな」、Aは「Aid 助け合おう」、Rは「Rely 頼ろう」Gは「Gather 仲間を集めよう」、Eは「Enjoy 楽しもう」、Tは「Together みんな一緒に」、Sは「Smile 笑顔」という意味が込められています。

この目標を達成するために、7月に学年を縦割りにして合同チームによる球技大会（ドッジボール・バレーボール）大会を実施しました。



主な生徒会行事

5月 麒麟山清掃

麒麟山清掃とは、生徒全員が5月に、阿賀町内を清掃する活動のことです。この清掃は、6月の体育祭で、学年・クラスの垣根を越えて結束を高めるためにも重要な活動となっています。各チームの団長を中心に幹部たちが、率先してゴミを拾い、本校の生徒としてあるべき姿を見せています。それに応えるように1年生もゴミ拾いを熱心に行い、阿賀黎明高校生として、お互いの絆を深めています。



6月 体育祭

体育祭は全生徒を2チームに分けて競い合います。～地域の人とともに～というテーマで地域の方も参加して行われます。全校リレー、綱引き、障害物競争、借り物競争、パン食い競争、玉入れなどの競技が行われます。パン食い競争、玉入れは地域の方も参加します。また、それに加え、各チームから校歌、応援合戦、創作ダンス（The 青春ダンスバトル）が披露されます。これらの競技と応援の他に、チーム全員が着るTシャツとバックボードを飾るパネルに対してそれぞれ賞が用意されており、これを目指して各チームは競い合います。また昼休みには阿賀黎明探究パートナーズによる「阿賀黎明おもっしえぞマルシェ」が開催され、地元を中心とする多くの飲食店が出店し賑わいを見せました。





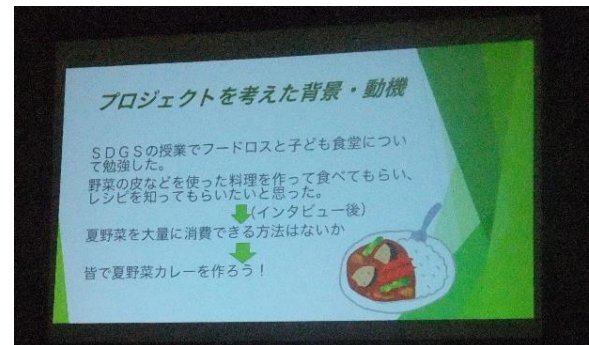
7月 球技大会

全校生徒のアンケートから種目を決め、球技大会を行っています。令和5年度は、学年を縦割りにして合同チームによる球技大会（ドッジボール・バレーボール）を実施しました。



10月 黎明祭(文化祭)

黎明祭とは本校の文化祭の名称であり、体育祭と並んで大変盛り上がる行事となっています。令和5年度は、学習活動のパネル展示、音楽選択者や有志によるバンド演奏やミュージカルなどのステージ発表、2年生による地域探究活動の発表を行いました。ボート部のエルゴメーター体験や美術部の作品展示などの部活動のコーナーも設置されました。また昼には阿賀黎明探究パートナーズとPTAが連携し「阿賀黎明おもっしえぞマルシェ」を開催し、地元を中心とする多くの飲食店が出店しました。町内を中心に多くの方が来校されました。



部活動について

本校には現在、7つの部活動等があります。運動部では、ボート部がインターハイや国体に出場するなど輝かしい成果を上げています。高校で初めてボートを始めるという生徒にも手厚いサポートを行い、活動しています。他にはバドミントン部、陸上競技部が精力的に活動しています。文化部も美術部、華道部、英語部が熱心に活動しています。

運 動 部

陸上競技部 バスケットボール部 バドミントン部 ボート部



文 化 部

美術部 英語部 華道部



特色ある学校の取り組みについて

レガッタ体験

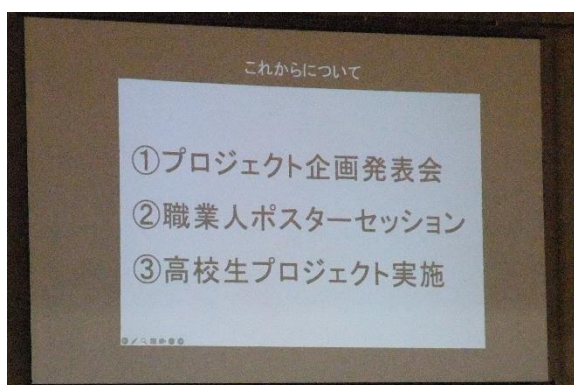
6月、北信越ボート大会の開催準備にあわせて、全校生徒のレガッタ体験が行われました。



地域連携

令和2年度に新潟県教育委員会からコミュニティ・スクールに指定され、新学習指導要領で求められる「社会に開かれた教育課程」を実現するため、阿賀町教育委員会や阿賀黎明探究パートナーズをはじめとする地域の方々からの協力を得ながら魅力ある学校づくりを行っています。

- 1 学年 阿賀町さいこうプロジェクト 「あがまちゼミ」
- 2 学年 阿賀町さいこうプロジェクト 「職業ポスターセッション」「職場体験」
- 2 学年 地域学「プロジェクト活動」
- 3 学年 地域学「ふるさとCM大賞」応募動画作成



新潟の未来を SaGaSu プロジェクト

令和3年～5年度に中山間地域や離島等に立地する高等学校・中等教育学校における文部科学省委託事業「地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業（CORE ハイスクール・ネットワーク構想）」に採択された「新潟の未来をSaGaSuプロジェクト」に取り組みました。S a d o（佐渡）とA g a（阿賀）とS u i k o u（新潟翠江）の構成校7校をネットワークでつないだ取組で、I C Tを活用した同時双方向型の「遠隔授業」やネットワーク校の生徒による課題研究の合同発表会を行いました。

